

平成22年2月期 第3四半期決算短信

平成21年12月28日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 エルモ社

コード番号 7773 URL <http://www.elmo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 清

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 渡辺 毅

TEL 052-811-5133

四半期報告書提出予定日 平成22年1月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第3四半期の連結業績(平成21年3月1日～平成21年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第3四半期	12,236	—	322	—	367	—	344	—
21年2月期第3四半期	13,969	57.1	633	29.1	555	12.1	335	18.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第3四半期	31.19	31.15
21年2月期第3四半期	32.17	31.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第3四半期	12,447	4,267	33.4	375.17
21年2月期	11,043	3,860	34.0	340.68

(参考) 自己資本 22年2月期第3四半期 4,153百万円 21年2月期 3,775百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	0.00	—	13.00	13.00
22年2月期	—	0.00	—	—	—
22年2月期 (予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,625	4.5	475	△23.9	512	△3.5	376	19.6	34.03

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 2社 (社名 株式会社SUWAオプトロニクス) 除外 1社 (社名 蘇州智能泰克有限公司)

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年2月期第3四半期	11,073,000株	21年2月期	11,023,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年2月期第3四半期	898株	21年2月期	898株
-----------	-------------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年2月期第3四半期	11,057,802株	21年2月期第3四半期	10,417,902株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想となる前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間においては、リーマンショック以降に大きく悪化した国内外の経済状況に依然回復の兆しが見えず、加えて円の独歩高が輸出に大きな影響を与えるなど、厳しい経済環境が続きました。その中で当社主力製品の初等教育用書画カメラは、円高の影響を強く受けたものの当期も米国市場が堅調に推移したほか、日本国内でも多くの教育委員会で採用が決定し順調に需要拡大が進みました。反面、監視カメラ販売や映像ソリューション販売等は国内景気停滞の影響を受け、低調な売上に終わりました。

かねて予定しておりました通りに平成21年10月30日に民事再生手続中のチノンテック株式会社（本社：長野県諏訪市）より当社100%出資のSUWAオプトロニクス社（本社：長野県茅野市）が事業を譲受け、11月より事業を開始いたしました。なお、当社グループ連結への同社業績の組み入れは第4四半期連結会計期間からとなります。

これらの活動の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期より円高が大きく進行したことの影響を受け12,236百万円（前年同期比12.4%減）となりました。また、利益につきましては営業利益が322百万円（前年同期比49.1%減）、経常利益は367百万円（前年同期比33.9%減）となりましたが、純利益はタイ国政府より優遇税制の適用を受けておりますタイ生産子会社（ELMO Industry (Thailand) Co., Ltd.）の利益貢献があり344百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

事業の主要分野別概況は、次のとおりであります。

① 書画カメラ（資料提示装置・実物投影機）

米国における初等教育用書画カメラ販売が伸長いたしましたが、円高の影響と大学・企業向けの標準型書画カメラが落ち込んだことで売上高が減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は7,114百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

② 監視カメラ

不況と販売競争の激化で低迷し、当事業の売上高は1,527百万円（前年同期比27.2%減）となりました。

③ 映像ソリューション、その他

既存国内販路における映像ソリューション物件の減少ならびに受託製造部門の縮小により売上が減少し、当事業の売上高は3,595百万円（前年同期比14.8%減）となりました。

所在地セグメントの概況は、次のとおりであります。

「日本」は販売環境が厳しく全般に落ち込んだ結果、売上高は10,763百万円となり、営業損失は264百万円となりました。「北米」は初等教育向け書画カメラの販売台数は伸長したものの前期より円高となったことで売上高は5,286百万円となり、営業利益は250百万円となりました。「欧州」は最大市場の英国向けを本社からの直接貿易に切替えたこともあり、売上高は230百万円となり、営業損失は12百万円となりました。「アジア」はタイ工場が米国向け書画カメラ生産の増加で売上高は2,528百万円となり、営業利益は272百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

当第3四半期末の財政状態は、現金及び預金の増加などにより、総資産は前連結会計年度末に比べ1,403百万円増加して12,447百万円となりました。純資産は繰延ヘッジ損益の増加などにより、前連結会計年度末に比べ407百万円増加して4,267百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.6%減少して33.4%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下資金という。）は、前連結会計年度末に比べ1,687百万円増加して3,119百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は前年同期に比べて363百万円増加して1,450百万円となりました。これは、売上債権の減少が79百万円、たな卸資産の減少が592百万円、仕入債務の増加が68百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は前年同期に比べて99百万円増加して448百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が472百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は706百万円(前年同期は322百万円の支出)となりました。これは長期借入れによる収入の増加が800百万円、配当金の支払いが143百万円あったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年9月25日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、直ちに開示を行います。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

特定子会社としては、平成21年8月10日に当社100%出資の株式会社SUWAオプトロニクスを設立し連結子会社となりました。

また、平成21年10月30日において、株式会社SUWAオプトロニクスがチノンテック株式会社より同社中国子会社の出資持分を全て譲り受けました。なお、当社と決算日が異なるため、みなし取得日である当第4四半期連結会計期間より連結対象子会社となります。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

② 一般債権の貸倒見積高算定方法

当第3四半期連結会計期間末の一般債権の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の一般債権の貸倒実績率等を使用して、当第3四半期連結会計期間末の一般債権の貸倒見積高の算定を行っております。

③ たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

① 税金費用の算定方法

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益(又は純損失)に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(又は純損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,120,095	1,466,920
受取手形及び売掛金	2,180,572	2,255,524
商品及び製品	1,751,472	2,240,418
仕掛品	87,665	86,242
原材料及び貯蔵品	789,768	881,677
その他	1,095,038	1,131,883
貸倒引当金	△31,627	△12,341
流動資産合計	8,992,986	8,050,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,208,566	1,283,558
その他(純額)	1,347,946	805,451
有形固定資産合計	2,556,513	2,089,010
無形固定資産		
投資その他の資産	90,853	138,920
その他	761,043	765,470
貸倒引当金	△5,168	△554
投資その他の資産合計	755,874	764,915
固定資産合計	3,403,241	2,992,847
繰延資産	50,897	—
資産合計	12,447,125	11,043,172
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,924,166	2,844,927
短期借入金	1,960,000	1,907,000
未払法人税等	13,614	28,331
引当金	31,614	72,439
その他	1,124,611	916,751
流動負債合計	6,054,007	5,769,449
固定負債		
長期借入金	800,960	—
退職給付引当金	1,255,920	1,350,635
引当金	45,216	15,695
その他	23,134	47,383
固定負債合計	2,125,231	1,413,714
負債合計	8,179,238	7,183,163

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	796,204	791,479
資本剰余金	952,336	947,611
利益剰余金	2,818,218	2,616,640
自己株式	△238	△238
株主資本合計	4,566,520	4,355,492
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	482	△51
繰延ヘッジ損益	61,137	△139,547
為替換算調整勘定	△474,208	△460,852
評価・換算差額等合計	△412,588	△600,451
少数株主持分	113,955	104,967
純資産合計	4,267,886	3,860,009
負債純資産合計	12,447,125	11,043,172

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)
売上高	12,236,155
売上原価	8,851,291
売上総利益	3,384,863
販売費及び一般管理費	3,062,705
営業利益	322,158
営業外収益	
受取利息	4,368
受取配当金	504
為替差益	43,658
その他	19,485
営業外収益合計	68,016
営業外費用	
支払利息	17,420
売上割引	5,469
その他	147
営業外費用合計	23,037
経常利益	367,137
特別利益	
リコール損失引当金戻入額	38,497
その他	1,782
特別利益合計	40,279
特別損失	
固定資産除却損	9,050
投資有価証券評価損	4,295
特別損失合計	13,345
税金等調整前四半期純利益	394,070
法人税等	44,868
少数株主利益	4,337
四半期純利益	344,865

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	394,070
減価償却費	391,732
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	24,449
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△94,715
受取利息及び受取配当金	△4,872
支払利息	17,420
為替差損益 (△は益)	2,613
有形固定資産売却損益 (△は益)	△105
固定資産除却損	9,050
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,295
売上債権の増減額 (△は増加)	79,026
たな卸資産の増減額 (△は増加)	592,058
仕入債務の増減額 (△は減少)	68,864
その他	117,838
小計	1,601,727
利息及び配当金の受取額	4,897
利息の支払額	△13,155
法人税等の支払額	△142,835
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,450,634
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	35,167
有形固定資産の取得による支出	△472,878
有形固定資産の売却による収入	161
無形固定資産の取得による支出	△18,488
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	5,226
貸付金の回収による収入	422
その他	1,590
投資活動によるキャッシュ・フロー	△448,798
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	40,650
長期借入れによる収入	800,000
長期借入金の返済による支出	△138
株式の発行による収入	9,450
配当金の支払額	△143,287
少数株主への配当金の支払額	△40
財務活動によるキャッシュ・フロー	706,634
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,614
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,687,857
現金及び現金同等物の期首残高	1,431,541

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成21年3月1日
至 平成21年11月30日)

現金及び現金同等物の四半期末残高	3,119,398
------------------	-----------

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社及び連結子会社の事業は光学機器関連事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,732,750	5,273,012	230,391	—	12,236,155	—	12,236,155
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,030,707	13,746	—	2,528,340	6,572,794	△6,572,794	—
計	10,763,458	5,286,759	230,391	2,528,340	18,808,950	△6,572,794	12,236,155
営業費用	11,028,033	5,036,205	243,008	2,256,314	18,563,563	△6,649,566	11,913,997
営業利益又は 営業損失(△)	△264,575	250,553	△12,616	272,025	245,386	76,771	322,158

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	6,015,680	702,223	185,703	6,903,607
II 連結売上高(千円)	—	—	—	12,236,155
III 連結売上高に占める海外売上高 の割合(%)	49.2	5.7	1.5	56.4

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)

科目	前年同四半期 (平成21年2月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	13,969,889
II 売上原価	9,812,632
売上総利益	4,157,257
III 販売費及び一般管理費	3,524,015
営業利益	633,241
IV 営業外収益	30,639
V 営業外費用	108,109
経常利益	555,771
VI 特別利益	1,078
VII 特別損失	19,425
税金等調整前四半期純利益	537,425
税金費用	200,355
少数株主利益	1,960
四半期純利益	335,109

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)

	前年同四半期 (平成21年2月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期純利益	537,425
2 減価償却費	432,906
3 売上債権の増加額	△130,767
4 たな卸資産の増加額	△1,092,738
5 仕入債務の増加額	1,504,426
6 その他	120,116
小計	1,371,369
7 利息及び配当金の受取額	14,624
8 利息の支払額	△18,805
9 法人税等の支払額	△280,388
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,086,800
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△263,411
2 無形固定資産の取得による支出	△36,880
3 その他	△49,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△349,758
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の純減少額	△662,100
2 株式発行による収入	439,656
3 配当金の支払額	△98,571
4 少数株主への配当金の支払額	△1,170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△322,185
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△155,102
V 現金及び現金同等物の増加額	259,754
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,143,052
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,402,807

(3) セグメント情報

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	12,955,612	6,067,393	508,125	1,726,574	21,257,706	(7,287,816)	13,969,889
営業費用	12,562,356	5,722,770	470,473	1,642,430	20,398,030	(7,061,383)	13,336,647
営業利益	393,256	344,623	37,652	84,144	859,675	(226,433)	633,241